

委員会活動計画書

委員長名 _____ 播本 雅津子 _____

【委員会名】 国家試験委員会

【メンバー】

◎播本 雅津子(名寄市立大学)、○齋藤 公彦(福山平成大学)、
¥大谷 喜美江(四日市看護医療大学)、池内 里美(三重大学)、磯濱 亜矢子(吉備国際大学)、
大高 のぶえ(湘南医療大学)、中村 寿子(活水女子大学)、藤田 碧(日本保健医療大学)
担当副会長:井口 理(日本赤十字看護大学)

職位別50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、() 所属名

【活動方針】

1. 保健師国家試験出題内容に関する意見をとりまとめ、厚生労働省に意見書を提出する。
2. 保健師国家試験の質向上に向けた検討および活動を行う。
3. 国家試験問題作成のための研修会等を実施し、教員の問題作成、クリティーク、ブラッシュアップする力を育成する。

2026(令和8)年度

達成目標	1. 第113回保健師国家試験の試験環境・運営に関する調査の実施・公表を通して、保健師国家試験問題の質向上に寄与する。 2. 養成校別保健師国家試験合格率の推移、問題内容調査結果の分析経過等に関して、国家試験対策の基礎資料を蓄積していく。 3. 保健師助産師看護師国家試験Web 公募システム(厚生労働省)への試験問題(視覚素材、状況設定問題のもととなる情報を含む)の登録を推進する。 4. ブロック等からの国家試験に関する研修会の機会等を通じて、会員校教員による問題作成の量(知識・技術)を高める。
活動計画	1. 第113回保健師国家試験の出題内容について、会員校に対する全国調査を行い厚生労働省に結果を示す(2月)。 調査の際は、複数校による検討を推奨し、教員の力量向上と信頼性を確保する。 2. 保健師国家試験合格状況を分析し、保健師の教育や養成などを検討する基礎資料を作成する。 ブロックからの作問研修など講師要請に応じ講師を派遣する。(オンライン対応も可) 3. 【活動の概要】 □第1回委員会(6月) 活動計画の実現に向けた具体的実施計画の作成 □第2回第3回委員会(8～10月頃) Web登録問題の検討・作成 □第4回第5回委員会 研修企画・研修対応準備等 研修会および調査の企画 □研修会の実施(ブロック等の要請に応じて、年度末にかけて) □第113回保健師国家試験内容調査および環境調査依頼(1月) □第6回委員会(2月) ①第113回保健師国家試験に係る内容・環境調査結果分析・厚生労働省への意見書作成 ②第113回国家試験問題内容調査分析過程での議論を踏まえた啓発資料の作成 ③第113回保健師国家試験環境調査の実施・分析および厚生労働省への提言 □第7回委員会(3月) Web登録問題の作成・登録